

柏市国際交流センター

かわら版

2020年 12月

柏市国際交流センター指定管理者 特定非営利活動法人柏市国際交流協会 〒277-0005 千葉県柏市柏1-7-1-301パレット柏内

- ■TEL: 04-7157-0281 ■FAX: 04-7165-7321
- ■E-MAIL: kcc@kira-kira.jp
- URL: http://www.kcc.kira-kira.jp



Vol. 56

かしわde国際交流フェスタ 2020開催(11/1)

パレット柏の会場とオンラインで開催されました。今年は新型コロナウィルスの感染る大が心配される中、どんなフェスタにするとった。フェスタとでした。フェスタとでした。フェスタとでした。フェスタとでした。今年もいますが、今年はその「密」を避けなければいけません。多年はその議論を重ねた結果、インターネッとなうで配信する方法が中心となっている活動のPRビデオを作成し、会場のライブイベントと共にオンライン



で配信しました。今回、フェスタに来場した人たちや、オンラインで視聴した人たちも、柏の国際 交流を知り、文化の多様性を感じていただけたのではないでしょうか!(プロジェクトスタッフ)

今回、初の試みとしてオンライン配信を行うことが決まり、コロナ禍の中、フェスタ実施形態を模索しながら、実質3カ月で立ち上げるという、大変な状況になりました。物も、経験もゼロからの立ち上げとなり相当な不安を抱えながらも、コロナ禍に負けないという思いから、委員会メンバーの団結によって、多くの壁や制限を乗り越え、新しいスタイルでのフェスタイベントを終えることができました。オンライン配信、活動映像の製作、登録方法や集計など、今回の取り組みで得られた多くの成果は、今後の私たちの活動を大きく広げていけるものと思います。メンバーで新しい取り組みを共有できたことが最大の成果です。オンライン視聴は、手軽に情報を発信・取得する手段として注目されています。今後も活用していきたいと思います。(オンライン担当スタッフ)

昨年に引き続きフェスタに参加できて、とても嬉しく思います。コロナ禍で活動を発信する方法を考える、とても良い経験になりました。今回のフェスタを通じて、私と同年代の学生の方に国際交流を知ってもらうために、できることがまだまだたくさんあると感じました。学びを生かし、今後も活動を続けていきたいです。(学生スタッフ)

かしわ国際交流ウィーク2020 (11/1~11/8)

「かしわde国際交流フェスタ」を皮切りにかしわ国際交流ウィークを開催しました。

国際交流活動写真展は8日間展示、外国人の人形劇「赤ずきん」、故中村哲氏写真展示「異文化の中で国際貢献」とビデオの放映、丸山優樹さんによる講演会「飲んで・食べて・歩いたモーリタニアとセネガル」、外国人のための防災展、多文化共生委員会企画のセミナー「立ち入らず、立ち去らず、ダイバーシティーからチャンプルーへ」、Zoomでのオンラインワークショップ「難民とは」と盛りだくさんでした。

コロナ禍で多くの方に参加していただくこともできないため難しい企画でしたが、皆さんの協力で無事終了することができました。



KCCの紹介動画などがYouTubeに公開されました。 https://www.youtube.com/channel/UC1q7L-xDgamSYwuxMnaHKCA KCC NEWS Vol.56 2020年12月1日 KCC NEWS Vol.56 2020年12月1日

異文化理解と平和貢献のドクター中村哲氏活動写真展示会(11/1~11/8)

「かしわde国際交流フェスタ2020」では、故中村哲医師のペシャワールでの活動写真展示と、ビデオ放映を 行いました。来場者の多くは、彼の活動や貢献についてよく知っていて、このような展示

を見る機会がなかなかないのでといって、活動写真や、ビデオを熱心に見ていました。ま た、市外よりきた方、高校生たちも立ち寄ってくれました。

中村医師は、1946年福岡県に生まれ国内の病院勤務を経て、1984年パキスタンのペシャ ワールに赴任。パキスタン人やアフガン難民のハンセン病や結核など貧困層に多い疾患の 診療活動を開始。1986年ペシャワールに基地病院PMS を開設。パキスタン北部山岳地帯「 を巡回診療。2000年以降は、アフガニスタンを襲った大干ばつ対策のための水源確保で井 戸掘り事業を開始。1600本の井戸を堀り、人々の命を支えました。2003年からはマルワペシャワール会の展示

リード用水路の建設を開始し、水事業を軸に農業、植林、医療にわたって、この地域の生



活全般を支える構造を作りました。悲劇が起きたのは2020年12月4日。作業現場に向かう途中で何者かに銃撃 され亡くなりました。中村医師の家族をはじめ、現地の人たち、そしてペシャワール会は彼の遺志を継いで、 今後の活動継続を願って頑張っています。

オンラインワークショップ「難民とは?」(11/4、11/8)

「『難民の定義』ってなんですか」という問いかけから始まった中尾秀一さん(「難民事業本部関西支部) の話でした。「難民」とは以下の3つの条件に当てはまる人たちの事だそうです。①政治、宗教、国籍などで国 内で迫害を受けて②隣国など外国で暮らさざるを得ない人。③なんの保護も受けていない人。

国の紛争の激化で隣国に逃げる。その紛争の火種はその国が有する希少な金属の取り合いで、その金属は先 進国のスマートフォンなどに使われているとのこと。実は私たちに身近なスマホが紛争原因の一端を担ってい

ることに驚きました。では、私たちにできることは? まず、スマホの会社のHPチェック をし、どのような金属を使用しているか調べることが大事。それを調べる人が多くいること を会社側に知らせることも必要だそうです。

貧しい国から近隣の貧しい国へ逃げるのがほとんどですが、ドイツは積極的に難民を受け 入れてきました。日本は難民の受入れが厳しく、申請してもほとんどが強制送還されます。 いつの日か私たちが難民になることもあるかもしれない。また、他国から多くの難民を受け 入れる日が来ることもあり得ます。素通りできないことを痛感しました。

オンラインでのワークショップ参加者は関西や海外からもあり、意見交換の時間が短く感 じた学びの時でした。



講師の中尾秀一さん

多文化共生セミナー開催(11/8)

今年5月から延期になっていた多文化共生セミナーを開催しました。 講師は京都日本語教育センター校長の春原憲一郎氏。テーマは「立 ち入らず、立ち去らず ~ダイバーシティ(交流)からチャンプルー (混流) へ~」。まさに、今日の日本の社会が直面している状況を 分析したわかりやすい話でした。

1950年代以降の社会構造の変化、それに呼応した人間関係の変化 により、現在の日本社会は交流 (ダイバーシティー) から混流 (チャ ンプルー)へ、「共に生きる」から「共に生み出す」へ変わってき ていることを実例も交えて話してもらいました。途中、隣の人と2人 での簡単な作業などもあり、あっという間の2時間でした。

多文化共生の推進を活動目的の一つとしているKCCとして、今回の セミナーで学んだ内容を今後の活動に生かしていきたいと思いまし た。セミナーの動画を後日KCCのホームページから公開の予定です。



講師の春原さん

講演会「飲んで食べて歩いたモーリタニアとセネガル~食の多様性と安全性の観点から」(11/7)

元キャムデン、承徳派遣生で、筑波大学大学院博士課程 3年生の丸山優樹さんが、アフリカでの研究、生活につい て講演してくれました。昨年9月から今年4月まで滞在し たセネガルのアフリカライスセンターでの研究や、モーリ タニア、チュニジア、モロッコでの経験など、詳しいデー タも交えながら、盛りだくさんの興味深い話をしてくれま した。米の消費量の多い西アフリカで、食糧自給率を上げ るために日本が研究、支援を行っていること、SDGs(持 続可能な開発目標)の達成のカギを握るのがアフリカであ ること、もともと電話やATMなどのインフラが整っていな かったので、急速に携帯電話や電子マネーの利用が進んで いること、コロナ禍でも、若い人の割合が多いので、先進 国に比べると死者が少ないことなど、私たちの知らないア フリカについての認識を新たにしました。



丸山優樹さん

コロナ禍でも工夫して頑張っています

日本語教室中級

新型コロナウイルスの流行によって教室が閉鎖になり、再開の目途がたたな い中、何とか受講生の力になれないものかと検討を重ね、9月19日よりオンラ イン授業を開始しました。最初は連絡先がわかる受講生にSNSで発信し、そこ から受講生たちが自主的に仲間を増やしてくれました。講師は4名、現在の登 録受講者数は10カ国24名、出席者は毎回12名程度で日常よく使われる会話を 勉強したり、あるテーマについてみんなで話し合ったり和気あいあいの雰囲気 で楽しく授業を行っています。

「日本語を話す機会がなくて困っ ていた」「いつ再開するのか心配 だった」と言う声を聞くと、やは りオンライン授業を始めて良かっ たと思います。しかし、受講生は 対面授業を希望しています。家に いて受講できる便利さの反面、講 師と受講生、また受講生同士のコ ミュニケーションが取れない寂し さを感じているようです。早く元 通りの授業に戻れるよう願ってい ます。



オンライン日本語中級

フィリピンの家庭料理(11/12)

フィリピン出身の大山イメルダさんが、「鶏肉とパイナップル の煮込み」「きのこのスープ」「バナナクリーミーパイ」を教え てくれました。「鶏肉とパイナップルの煮込み」は、イメルダさ んのお母さんの「おふくろの味」だそうです。パイナップルの甘

味がしみ込んだ鶏肉がおいし いです。「きのこのスープ」 は干しシイタケやあごだしの 味が効いた大山家のオリジナ ル。「バナナクリーミーパイ」 はスペインの影響を受けたフィ リピンで人気のデザートだそ うです。今回も、市民を集め ての料理教室はできないので、 スタッフだけで料理を作り、 動画をKCCのYouTubeに公開 する予定です。レシピはホー ムページをご覧ください。



(左から) 鶏肉とパイナップルの煮込み、 きのこのスープ、バナナクリーミーパイ

https://www.kira-kira.jp/cross.html

柏の葉ウォーキング(11/15)

コロナ禍で交流ウォーキングツアーは中止。今 後の下見と親睦を兼ねて分科会メンバーだけで歩 きました。晴天に恵まれ暖かな日差しのもと、柏 の葉キャンパス駅を出発、まずは16号線近くの 「馬頭観音」として明治大正時代には近県からも 着飾った馬をつれた人で賑わった若柴観音を訪れ ました。次に西に向かい、開拓記念碑が残る住宅 地の中の小さな厳島神社を過ぎると、高い鉄塔が 目印の航空自衛隊の柏送信所に着きます。この辺 りは戦時中陸軍が建設した柏飛行場でしたが、戦 後アメリカ軍に接収されて柏通信所となり、その 後返還され現在にいたっています。正面には旧陸 軍部隊の営門が当時のまま残されていました。少 し行くと流山市に入り、大地主の鏑木父子が明治 時代に開拓民の子供たちのために開設した小学校 跡に残る立派な石碑を見学し、最後は紅葉が見頃 の柏の葉公園でした。身近な場所に残っている文



柏送電所前に残る 旧陸軍の営門

化財や史跡を知ることができました。来年は安心してこの行程を交流ウォー キングツアーとして紹介できるようになってほしいです。

12月の行事。

2020 年度後期外国語講座 場所:パレット柏 (12/23~1/9 冬休み)								
クラス	レベル	曜日	時間					
①英会話入門 A	1	月	11 : 00~12 : 00					
②英会話入門 B	1	月	12 : 45~13 : 45					
③英会話入門 C	1	水	13:00~14:00					
④英会話入門 D	1	水	15 : 00~16 : 00					
⑤英会話初級 A	2	月	14 : 25~15 : 25					
⑥英会話初級 B	2	月	16:00~17:00					
⑦英会話中級	3	月	9:15~10:15					
⑧中国語中級1	3	火	12 : 45~13 : 45					
⑨中国語中級 2	3	火	14 : 30~15 : 30					
⑩韓国語入門 A	1	土	15 : 10~16 : 10					
⑪韓国語入門 B	1	金	13:00~14:00					
⑫韓国語初級 A	2	木	13:30~14:30					
①韓国語初級 B	2	金	14:30~15:30					
14韓国語初級 C	2	金	16:00~17:00					
15韓国語中級	3	木	15 : 10~16 : 10					
16スペイン語入門	1	土	10:00~11:00					
①スペイン語初級	2	金	9:20~10:20					
⑱スペイン語中級	3	金	11 : 00 ~ 12 : 00					

*日本語 沼南教室(オンライン授業と対面授業)

場所:沼南近隣センター

木曜日:10:00~12:00 中級 I (対面)

中級から学ぶ日本語(オンライン)

日曜日:10:00~12:00 初級 I, 中級 I (オンライン)

*オンライン日本語柏教室

初級 I 火曜日 10:00~ 11:30 (冬休み 12/16~1/11) 初級 II 金曜日 19:00~ 20:30 (冬休み 12/19~1/14) 初級 2 木曜日 13:00~14:30 (冬休み 12/18~1/13) 初級会話木曜日 10:00~11:30 (冬休み 12/18~1/13) 中級会話土曜日 13:00~15:00 (冬休み 12/20~1/15)

他団体からのお知らせ

2020 年度 KIRA 後期外国語講座 場所:柏の葉サービスコーナー (12/23~1/9 冬休み)

クラス	レベル	曜日	時間
①柏の葉英会話入門	1	月	10:00~11:00
②柏の葉英会話初級	2	月	13:00~14:00
③柏の葉英会話中級	3	土	13:00~14:00
④柏の葉中国語入門 1	1	水	10:00~11:00
⑤柏の葉中国語入門 2	1	水	11:30~12:30
⑥柏の葉中国語初級 1	2	金	13:00~14:00
⑦柏の葉中国語初級 2	2	金	14:30~15:30
⑧柏の葉韓国語初級	2	月	14:30~15:30
⑨柏の葉韓国語中級	3	土	15:00~16:00

*問い合わせは柏市国際交流センター(KCC)事務所

Tel:04-7157-0281 Fax:04-7165-7321 8:30~17:15 開館、日、祝 、12/29~1/3 は休館

編集・発行 柏市国際交流センター指定管理者 特定非営利活動法人柏市国際交流協会

総務委員会広報分科会

12 月のスケジュール						
1	火	総務(広報)編集会議	11:00~12:00	パレット A		
3	木	交流(KIC)定例会	12:30~15:00	パレットF		
5	土	通訳翻訳小委員会	12:00~15:00	パレット A		
8	火	承徳委員会	15:00~18:00	P 多目的 B		
10	木	日本語委員会(沼南)	13:30~14:30	沼南近隣		
11	金	交流(柏の葉)定例会	10:00~11:30	柏の葉 SC		
	<u> 11</u>	グアム委員会	18:30~20:00	パレット A		
12	±	総務·多文化共生委員会	9:30~12:00	パレット G		
		交流(国際理解)定例会	10:00~12:00	パレットF		
		使用済み切手、はがき整理	12:00~15:00	パレットD		
		交流委員会	12:30~15:00	パレット A		
		日本語委員会(柏・柏の葉)	15:00~17:00	オンライン		
13	日	キャムデン委員会	9:30~12:00	パレット D		
		交流(学生)定例会	12:00~15:00	パレット A		
14	月	トーランス委員会	19:00~20:30	パレット A・B		
15	火	交流(日本文化)定例会	10:00~12:00	パレット A		
19	土	外国語委員会	9:30~11:00	パレットD		
		外国人による日本語スピコン P	15:00~18:00	パレット F		
23	水	外国人無料法律相談会	13:00~17:00	パレット A		

*外国人のための無料法律行政相談会

外国人のみなさん 何かこまったことはありませんか?弁護士や 行政書士が相談にのってくれます。家族やパートナーによる暴力、 離婚、VISA、職場でこまっていることなどを相談できます。予約し てください。日時:12月23日(水) 13:00~17:00

場所:パレット柏 A 予約:KCC 事務所

柏市からのお知らせ

*外国人のためのかしわメール配信サービス

かしわメール配信サービスは、携帯電話やパソコン **国**などのメール機能を利用して、情報を配信するサービスです。災害情報や地域の火災情報など、柏市からのお知らせを配信しています。自分の国の言葉を選んで情報をよむことができます。かしわメール配信サービスを使いましょう。

柏市教育委員会からのお知らせ

<u></u>

*日本語指導者の募集

柏市教育委員会では、市内の小中学校で外国人の児童・生徒 に日本語を教える「柏市帰国・外国人児童生徒 日本語と学 習支援の会」の会員を募集しています。

対象:日本語指導者養成講座の修了者 頻度:週1~2日 申し込み・問い合わせ先:柏市教育委員会指導課 7191-7369

皆様とともに50年これからもお役に立ちます

事務用品・文具・OA機器・IT機器 電力小売・ひかり電話回線・パーキングシステムの総合商社



本社(外商部):千葉県柏市柏931-12 TEL:04-7166-7151 FAX:04-7163-6336

小売部 : 千葉県柏市柏3-6-5 TEL:04-7164-6431 FAX:04-7167-0678